

下肢血管内治療(EVT)2泊3日を受けられる方へ

《クリティカルパス/入院診療計画書》

ID	氏名	様	
病棟	主治医	様	主治医以外の担当者

月日 項目	入院日 (/)	入院2日目《治療前》	入院2日目《治療後》	退院日
		(/)		(/)
・目標 ・看護	不安なく入院生活が送れるよう援助します。	不安なく治療が受けられるよう援助します。 	合併症を起こすことなく経過できるよう援助します。	退院後の注意点が理解できるよう説明します
・投薬	普段内服されているお薬を確認させていただきます。 お薬手帳があれば持参してください。			内服薬の説明があります。 (次回受診日までの分を確認します) 
・注射		点滴が開始になります。 		日中、点滴を抜去します。
・処置		剃毛を行います(上腕、鼠径部、大腿) 上腕・橈骨・大腿・足背動脈拍動、左右差の確認、胸部症状の有無、バイタルサイン測定などを行います。	バイタルサイン・胸部症状の観察を行います 12誘導心電図測定を行います	医師が、穿刺部の処置・観察・安静解除を行います。
・検査		検査中、ご家族の方は病室・ラウンジでお待ちください。 上腕穿刺・・・車椅子で検査室にご案内します。 検査後は、トイレまで歩行可能です。  鼠径穿刺・・・車椅子で検査室にご案内します。 検査後はストレッチャーでお迎えにいきます。 医師の処置まではベッド上で安静になります。 尿の管を留置します。		血液検査・レントゲン・心電図検査・四肢血圧検査があります。  医師の診察後、病棟内歩行可能となります。
・食事		昼食から食事ができます。 検査開始が午後1番目の場合は昼食は絶食になります。 飲水は可能です。 ※特別な栄養管理の必要性 (口あり / 口なし)	検査終了後から食事可能です。 	
・安静度 ・排泄		病棟内で過ごしてください。	鼠径の場合は、翌朝まで床上安静です。 ベッド上で過ごしてください。	穿刺した部位は、翌日までなるべく安静にしてください。 鼠径部の場合は、医師の診察後歩行可能です。
・説明 ・その他	病棟看護師より、入院時オリエンテーションがあります。 検査同意書などの書類を確認します。 不安な事があれば看護師に声をかけてください。 	心カテオリエンテーション(カテ室看護師)	安静の必要性・時間について説明があります。 医師より、検査結果の説明があります。 	退院後の生活や、次回の外来について看護師より説明があります。 お大事にしてください。 

※上記内容について、患者さんの状態により変更が生じる場合があります。

ご署名(本人・家族)